

日本経済の効率性と回復策 に関する研究会
第3章 コンピュータ・半導体

鬼木 甫 (大阪学院大学)

日本経済の効率性と回復策 に関する研究会 1

第3章 コンピュータ・半導体 1

鬼木 甫 (大阪学院大学) 1

はじめに 2

1. 日本のコンピュータ・半導体生産と輸出入 4
 - (1) コンピュータ・半導体の生産の流れ 4
 - (2) 1999年のコンピュータ・半導体産業 ハードウェア 5
 - (3) 1990-1999年のコンピュータ生産 6
 - (4) ソフトウェア生産と輸出入 7
 - (5) 米国のコンピュータ・半導体産業 8
 2. 日米のパーソナル・コンピュータ(PC)産業・1970年代中葉から現在まで 9
 - (1) PC生産のはじまり 複数アーキテクチャー間の不完全競争と独占の成立 9
 - (2) 米国における互換機メーカーの参入と競争市場の成立(コンピュータ標準の成立) 11
 - (3) 日本における複数メーカーの併存とNEC方式市場の複占化 日米格差 11
 - (4) 米国製コンピュータの流入 12
 - (5) ウィンドウズOSの普及とコンピュータ世界市場の一体化 13
 - (6) 世界市場の中の日本のPC産業 14
 3. 日米のコンピュータ産業構造の比較と日本型企业組織 14
 - (1) 上下分離型の米国コンピュータ産業 競争市場と独占市場の併存 14
 - (2) 縦割り型となった日本のコンピュータ産業 メーカー間の不完全競争とNEC9800市場 16
 - (3) NEC仕様コンピュータの「不完全」独占 17
 - (4) NEC仕様コンピュータ市場への「不完全」参入 18
 - (5) 米国における互換機メーカーの参入と知的財産権 19
 - (6) セイコー・エプソン社のNEC型コンピュータ市場への参入 19
 - (7) 製品としてのコンピュータ(本体)の特色 部品の緩やかな結合体 21
 - (8) 日本型企业の特色と製品の特色 23
 4. 日本のコンピュータ・半導体産業の将来 24
 - (1) 日本の比較優位・劣位の概観 24
 - (2) 日本の比較優位・劣位の所在 26
 - (3) 日本型企业の不得意の克服策 27
 - (4) ソフトウェア産業 30
 5. おわりに 33
- 参考文献 34